



一般質問の内容



一般質問(要約) 注 内容は各議員からの原稿をそのまま掲載しています。掲載の順番は、一般質問の登壇順となっています。

福祉・防災のまちづくりを目指して 上家 初枝 議員

1. 文化施設について
問 住民要望の強い図書館・音楽ホール・常設展示場などの建設計画について
答 生涯学習課長 平成14年度に「大綱白里町図書館等生涯学習複合施設建設計画」があり、内容は図書館・生涯学習センター・芸術文化ホール・埋蔵文化財センター・郷土資料館・美術展示施設を備えた複合施設でした。諸事情によって計画は断念しました。現在は平成18年に完成した大綱白里アリーナが文化ホールとしての機能を兼ね備えており、十分とは言えないが当面代替施設としての活用を考えております。図書館については3つの図書室の蔵書を増やすなど充実を努め、旧大綱小学校の1棟をこども図書館とする方針です。
市長 文化施設は市民の文化向上に必要であり、優先順位をつけ検討します。

2. 防災対策について
問 飲料用としての井戸の有効活用、

請願・陳情を提出される方へ

- 請願・陳情者の住所は番地まで記入し押印してください。
- 区(自治会)長や団体等で提出する場合は代表者の住所、氏名を記入してください。
- 請願・陳情書の要旨は簡潔・明瞭に記入してください。
- 場所を示す必要があるときは、略図を添付してください。
- 請願書は紹介議員1名以上が必要で、詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

○○に関する請願(陳情)書
紹介議員(陳情は不要) ○○○○印

(請願・陳情要旨)
.....
.....

平成 年 月 日

(提出者) 住所 氏名
.....
.....

大綱白里市議会議長 ○○○○様

請願(陳情)書の様式例

改革 6 大野 英雄 議員

1. 大綱駅周辺の整備について
問 9月議会で駅南地区の構想図を出す約束されたが、その後の進捗状況の明確な回答をもらいたい。
答 都市整備課長 9月議会で平成24年度中に描きたいと回答した。今年度中に描き上げられるように作業を進めている。構想図の作業状況は年度末までかかる見込みである。

問 駅前掲示版に電子看板(サイネージ)を設置し情報発信は可能か
答 生涯学習課長 小型の物を設置しても1千万程度、電気料金、情報管理で年間300万かかる。現時点では困難と考える。掲示版の利用方法を見直し、ホームページの今月のスケジュールを掲示するなど情報発信の有効活用を検討していく。

問 公民館民営化の状況はどうか。
答 2月に審議会を開催したが、問題や課題が多く意見を伺うまでに至っていない。3月の審議会で再度意見を伺う。
問 中央公民館休館中の利用者の対応。
答 8月から3月まで大規模工事を行うので中央公民館は休館となる。中部コミュニティセンター、白里公民館、農村改善センターは月曜日も開館し、利用可能なように対応する。
問 会場が不足した場合の充足方法。
答 状況に応じて他の施設に移って貰うなど生涯学習課窓口で調整し、トラブルがないように調整する。
問 地域再生大賞へのチャレンジは。企画政策課長 地域再生大賞にチャレンジする団体の育成に努め、地域おこし、地域活性化となるような施策を検討し、団体の要望に応えられるように支援・協力していく。
問 生活保護事業に、特に力をいれて取り組んでいることは何か。
答 社会福祉課長 生活保護が必要な方に、各種調査を確実に実施し、相談者の抱える問題に支援が行えるようケースワーカーの資質向上を図っている。

安全と安心で思いやる市政を 秋葉 好美 議員

問 ノロウイルスについて伺います。
答 (1) 高齢者や児童、生徒の発生率はどうなのか。
(2) 予防対策はどうなのか。
(3) 市民にどう啓発されているのか。
答 (1) 千葉県感染症情報センターの報告を申し上げます。平成24年12月3日から平成25年1月3日までの4週間の患者数は372人で、この内0歳から5歳までの数は103人、27・7%です。6歳から14歳までの数は85人で、22・8%、15歳から19歳は22人、5・9%で20歳以上の方162人、43・5%となっています。体力の弱い、乳児、幼児に感染が多くなっております。

(2) 予防としては、毎年11月頃、市教育委員会が各学校に、注意喚起のチラシの配布を行い、児童生徒への日常の手洗いの励行とともに対策を強化しております。
(3) 市民の皆様には、市ホームページ掲載や保健事業等の機会にお知らせしているところでございます。手洗いの励行は、感染症予防の基本でありますので、継続的に周知を図ってまいります。

問 希望カードの配布について
答 3ヶ月に一度、国保連合会から利用率として、平成23年度12月以降から一般分、退職分に分かれ、利用率の報告がなされ、直近のデータは平成24年9月、一般で27・4%、退職では30・2%とデータを集計し始めた平成23年12月以降、微増ですが、利用率は増加傾向になってきています。
希望カード配布については、平成22年度に配布し、周知方法に関しても、新規加入者を含め、被保険者の



JR大綱駅の掲示版



手洗いの様子

の更新時における案内通知の中で、カード等の取得もインターネットを通じ可能にするなど、周知徹底を図っています。後発医薬品利用差額通知を行っている市町が近隣においてもあることから、費用対効果等を勘案し、今後、本市においても医療費削減効果が図られるということであれば、検討してまいります。
問 防災対策について
答 昨年11月18日の避難訓練と今後の改善について伺います。
答 昨年の防災訓練は福岡地区の一部と白里地区を中心に行いました。780名の方々の参加をいただいております。その結果、施設の構造上の関係もあり、屋上への避難が難しいなど、住民の方々が避難に支障のないよう、又安全に避難できるように施設管理者と協議したなかで、改善に向けて検討してまいります。又今後防災訓練については、白里地区に限らず、市全体の防災訓練についても訓練内容や実施時期等を含めまして検討してまいります。
その他に避難所運営の取り組みについてと交通弱者対策について質問いたしました。